

iCON

i-PAD

X/Yタッチパッド搭載 ベロシティ・
センス付12トリガーパッドUSB MIDIコントロ
ーラー



取扱説明書





警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

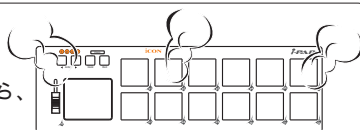
故障したら使わない

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのに
お付きの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- ① アイコンサービスセンター
- ② USBケーブルを抜く
- ③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にて修理を依頼する

変な音・
においがしたら、
煙が出たら



警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す
記号



行為を禁止
する記号



行為を指示
する記号



警告

火災

感電



下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

雷が鳴りだしたら、使用しない

遠くで雷が鳴りだしたときは、落雷を避けるため、すぐにご使用を中止してください。屋外で使用時は、安全な場所へ避難してください。

持ち運びのときに振り回さない

ショルダーベルトやハンドストラップに手を通したまま本体を固定しないで持ち運ぶと、本体に衝撃を与えたり、ドアにはさまったりして故障やけがの原因となります。持ち運ぶときは、手でおさえるか、ポケットに入れるなど固定してください。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。・熱器具に近づけない。加熱しない。・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口に交換をご依頼ください。



下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源をはずす

長期間使用しないときは電源コードやバッテリーをはずして保管してください。火災の原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

電源コード、AVケーブルやUSBケーブルを抜くケーブルは足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。

目次



はじめに	
付属品をご確認ください	1
本製品の特徴	2
フロントパネルのレイアウト	3
サイドパネルのレイアウト	3
ご使用前の準備	
iPad・システムの接続	4
コントローラーの特徴と設定	4
トリガーパッド	4
X/Yタッチパッド	5
Artistボタン	5
Hold・Roll・Flamエフェクト・ボタン	5
フェーダー	5
Mac OS XにiMap™をインストールする	6-7
WindowsにiMap™をインストールする	8-9
iMap™上でMIDI機能を指定する	10
iMap™ iPadソフトウェア・パネル	10-12
Velocity Curves	12
工場出荷時の設定を復元する	13
別のiPadやi-シリーズ・コントローラーの接続	13
製品仕様	14
修理について	15

はじめに

ICON iPad USB MIDIコントローラーをお買い上げいただき、ありがとうございます。
弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、
万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、iPadの特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

また、同梱の製品保証書にご記入の上投函していただきますと、www.icon-global.comにてオンラインサポートをご利用いただけるようになります。

保証書のご送付後には、本製品のほか、ICON 製品に関する最新情報をお届けします。
他の電子製品と同様、本製品につきましても御購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万が一修理のため本製品を弊社に返送していただく場合は、製品ご購入時の梱包材（あるいはそれと同等の梱包材）が必要となります。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。後日照会させていただくため、シリアルナンバーを下欄に控えていただけますよう、お願い申し上げます。

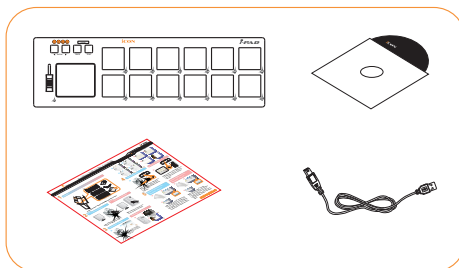
照会用シリアルナンバー：

ご購入店舗名：

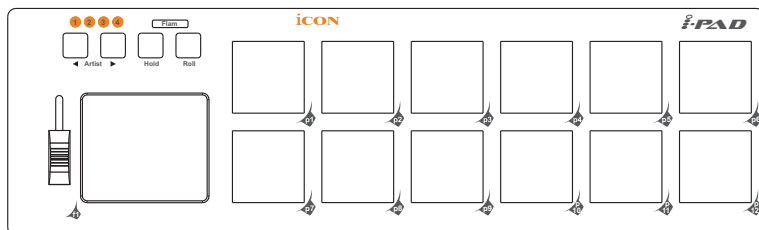
ご購入日：

付属品をご確認ください

- iPad USD MIDコントローラー X1個
- ソフトウェアCD X1個
- クイックスタートガイド X1冊
- USB 2.0ケーブル X1本

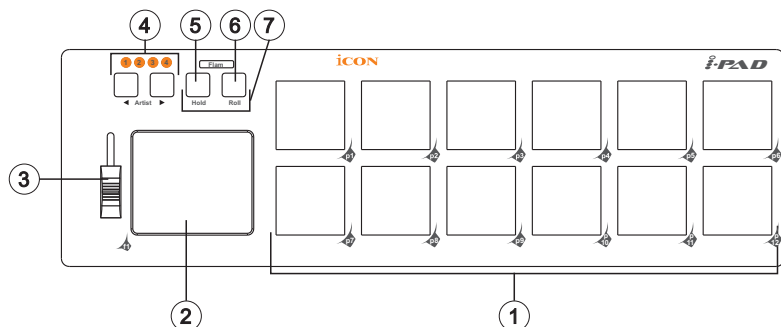


本製品の特徴



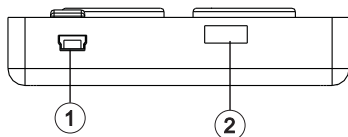
- 非常にコンパクトでMacBook™とコーディネートされたデザイン。
- 12個の一体型ベロシティ・センス付トリガーパッドでMIDIノート・データやMIDIコントロール・データを送信。
- ベロシティ・カーブを複数のカーブからお選び頂けます。
- X/Yタッチパッド
- MIDIコントロールチェンジ番号をアサイン可能なフェーダーで、音量調整などが可能です。
- 4つのシーンをカスタマイズして複数のアプリケーションを即座に操作可能な「Artist」ボタン。
- 「Hold」「Roll」「Flam」機能ボタン搭載。
- USBコネクタを2口搭載。iKeyやiControlsを接続可能です。
- Windows XP、Vista (32ビット)、Mac OS Xのクラスコンプライアント対応。
- USBバスパワー電源
- MIDI機能マッピングに便利なiMap™ソフトウェアが同梱されています。
- 色・デザインの異なるアルミカバーをオプションとしてご用意致しました。

フロントパネルのレイアウト



- ① 一体型ベロシティ・センス付トリガーパッド (12個)
MIDI ノート・データやMIDIコントロール・データを送信します。
- ② X/Yタッチパッド
アサインナブルX/Yタッチパッドでは、各種のコントロールが可能です。
- ③ アサインナブルフェーダー
上下にスライドさせて音量などのリニアMIDIパラメーターを調整するプログラマブル・フェーダーです。
- ④ Artistボタン
4つのシーンを切り替えて複数のアプリケーションを即座に操作可能です。
- ⑤ Holdボタン
このボタンを押すと、直前に再生した音やエフェクトをホールドします。
- ⑥ Rollボタン
このボタンを押すとドラムのロールが演奏されます。
- ⑦ Flamボタン
この機能はHoldボタンとRollボタンを同時に押すと有効となり、フラム・ストロークが演奏されます。

サイドパネルのレイアウト



- ① USBポート (Bタイプ)
対応ソフトウェアとノートPC (またはデスクトップPC) とのMIDIポートとして機能します。また、iPadの電源供給も行います。
- ② USBポート
もう一台のiPad その他のiシリーズ・コントローラーを接続するために使用します。

ご使用前の準備

iPad・システムの接続

- ① iPadをUSBポートでコンピューター（Mac/PC）に接続します。
コンピューター（Mac/PC）のUSBポートにUSBケーブルの平型の端子を接続します。ケーブルのもう一方の小型端子をiPadに接続します。ご利用のコンピューター（Mac/PC）がiPadを新しいハードウェアとして自動的に認識し、使用の準備を完了します。

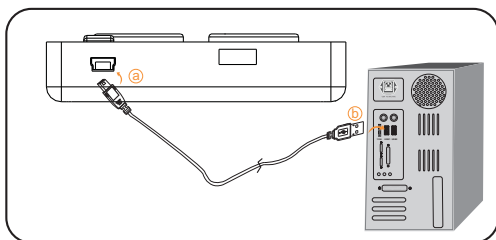


図 1

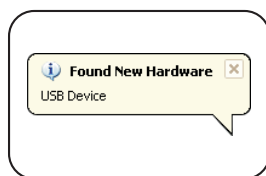
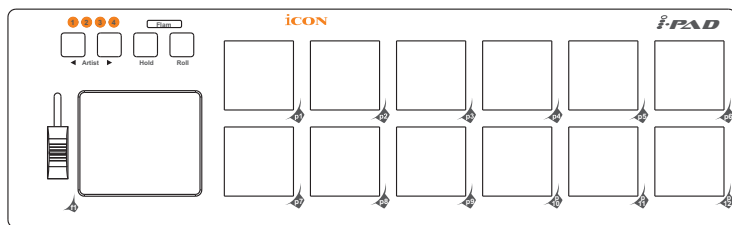


図 2

- ② iPadにMIDIメッセージをアサインします。
iMapTMソフトウェアによるMIDIメッセージのアサインについては、10ページを参照してください。

コントローラーの特徴と設定

iPadの各機能を効果的かつクリエイティブにご利用いただく方法は、簡単にマスターすることができます。



トリガーパッド

iPadにはベロシティ・センス付トリガーパッドが12個搭載され、MIDIマシン・コントロールを始め、MIDI音源モジュール、ソフトシンセのパーカッション、ドラムや音程のある通常の音色などのオン・オフ切り替えやベロシティ・センスが関連するあらゆるノンリニア機能の操作を制御するように設定することができます。

マイケル：「こいつは本当に面白いデバイスだ！ キーボードで出来ることなら何でも出来る。パーカッションにプレイ可能なピッチを使った曲があれば、そいつをコントロールチェンジ番号でパッドにアサインしてキーボードの代わりにコイツでプレイ出来るってわけだ。オーケストラヒットなどの打楽器的な効果音に最適。」

XYタッチパッド

XYタッチパッドを使うと、視覚的・感触的なコントロールが可能なソフトウェア上の機能のうち、製造元で対応が実現されているあらゆる機能を操作することができます。このパッドは演奏者の指の動きを検知しますので、演奏者はこれによりソフトウェア上のフィルターエンベロープ、波形、ベロシティカーブを創り出したり、パン、ボリューム、エフェクト等リニア・パラメーターの設定を変化させることが出来ます。操作可能なパラメーターについては、ご利用のソフトウェアのユーザーマニュアルを参照してください。ユーザーマニュアルではタッチパッドの使用に関して解説されております。



Artistボタン

ボタンを押すと、異なるアプリケーション用にあらかじめ設定した4つのシーンを切り替えることが出来ます。

Hold・Roll・Flamエフェクト・ボタン

これらのボタンでは、様々な効果を演奏することができます。

フェーダー

上下にスライドさせて音量などのリニアMIDIパラメーターを調整するプログラマブル・フェーダーです。

Mac OS XにiMap™をインストールする

Mac OS Xをご利用の場合は、以下の手順でiMap™ソフトウェアをインストールしてください。

① コンピューターの電源を入れます。

② ユーティリティCDを、お手持ちのコンピューターのCD-Romドライブに挿入します。

CDをCD-Romドライブに挿入すると、インストールCDアイコンがデスクトップに表示されますので、インストール・ウィザードを開くには、このアイコンをクリックします。



図 1

③ セットアップ・ウィザードが表示されます。

セットアップ・ウィザードが表示されたら「続行」をクリックしてください。



図 2

④ インストール先を選択します。

iMap™ ソフトウェアのインストール先を選択して、「次へ」をクリックします。



図 3

⑤ インストール先を変更します。

インストール先を変更したい場合、「インストール先の変更」ボタンをクリックして別の場所を選択してから「インストールする」をクリックして続行してください。

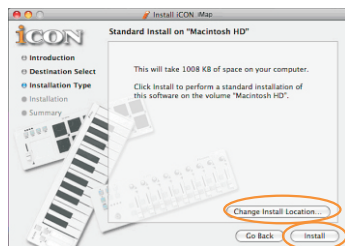


図 4

Mac OS XにiMap™をインストールする

⑥ 管理者の情報を入力します。

iMap™ ソフトウェアをインストールするためには、管理者ユーザーの情報を入力しなければなりません。管理者名とパスワードを入力してから「インストール」をクリックして続行します。



図 5

⑦ インストールを終了します。

「終了」をクリックしてインストールを終了します。

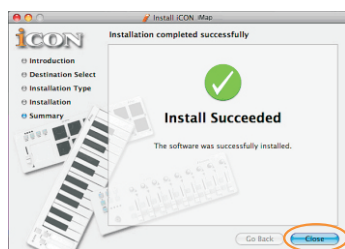


図 6

WindowsにiMap™をインストールする

Windowsをご利用の場合は、以下の手順でiMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

- ① コンピューターの電源を入れます。
- ② ユーティリティCDを、お手持ちのコンピュータのCD-Romドライブに挿入します。

CDをCD-Romドライブに挿入すると、図1のインストール画面が表示されますので、「インストール」をクリックします。

(注：インストール画面が自動的に表示されない場合は、CDフォルダを開き、「Setup」という名前のアイコンをクリックしてください。)

- ③ セットアップ・ウィザードが表示されます。

セットアップ・ウィザードが表示されますので、「続行」をクリックしてください。

- ④ インストール先を選択します。

既定のインストール先のまま、あるいはお好みのインストール先を選択してから「次へ」をクリックします。

- ⑤ ショートカットを選択します。

iMap™ のショートカットを作成したいスタートメニュー・フォルダを選択します。「次へ」をクリックして続行します。



図 1

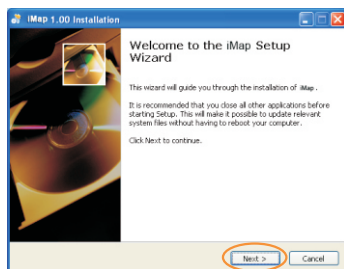


図 2

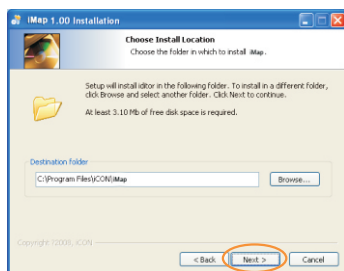


図 3

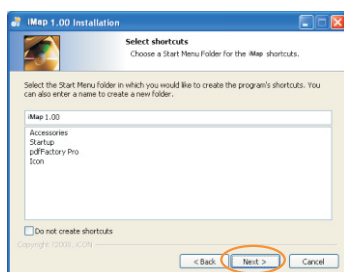


図 4

WindowsにiMap™をインストールする

⑥ デスクトップにショートカット・アイコンを作成します。

iMap™のショートカット・

アイコンをデスクトップに作成したくない場合は、チェックボックスのチェックを外してください。それ以外の場合は、そのまま「次へ」をクリックしてください。



図 5

⑦ iMap™のインストールが開始されます。

これでiMap™のインストールが開始されます。インストールが完了するまでお待ちください。完了したら「次へ」をクリックして続行します。

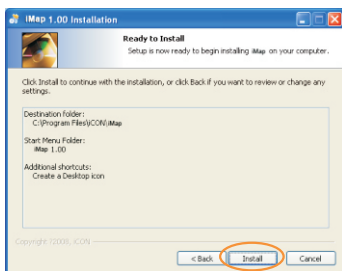


図 6

⑧ インストールを終了します。

「終了」をクリックしてiMap™ソフトウェアのインストールを終了します。

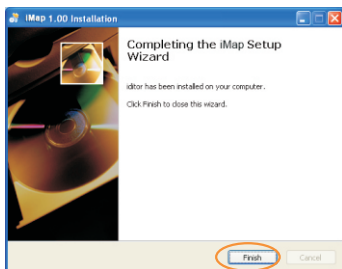


図 7

iMap™上でMIDI機能を指定する

iMap™を利用すると、MIDI機能を容易にiPadにアサインすることができます。iMap™ソフトウェアを起動してください。起動すると、図1のデバイス・セレクター画面が表示されます。次に、「iPad」ボタンをクリックします。

ご注意：ご利用のiPadがコンピュータ（Mac/PC）に接続されていない場合、「MIDI入力デバイスがありません」というメッセージが表示されますので、iPadをUSBポートでコンピュータ（Mac/PC）に接続してください。



図 1

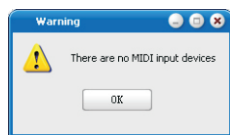
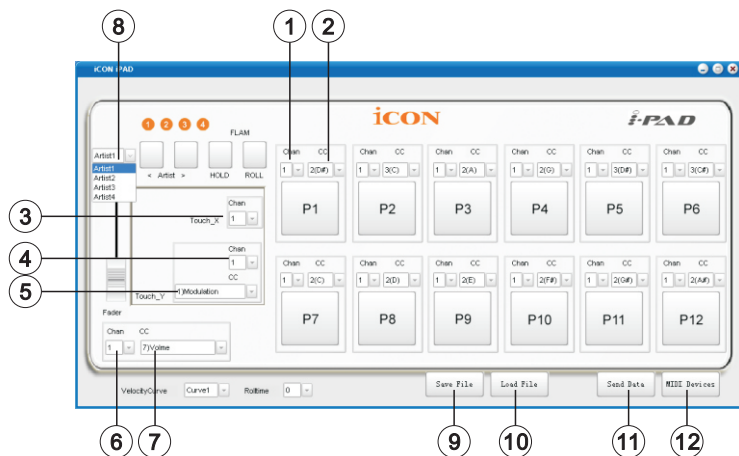


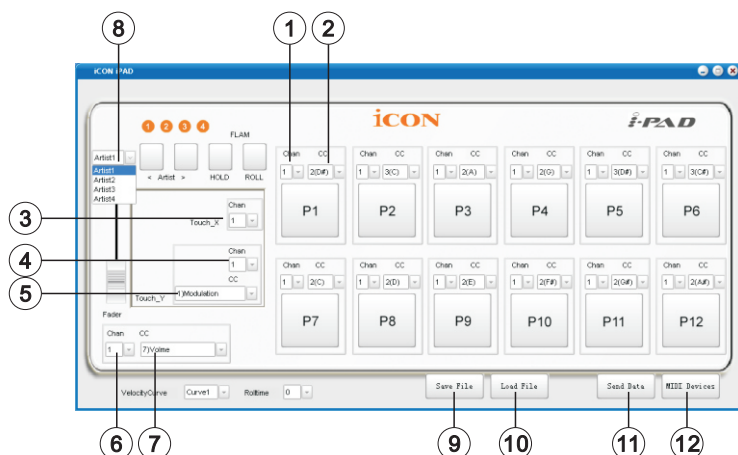
図 2

iMap™ iPadソフトウェア・パネル



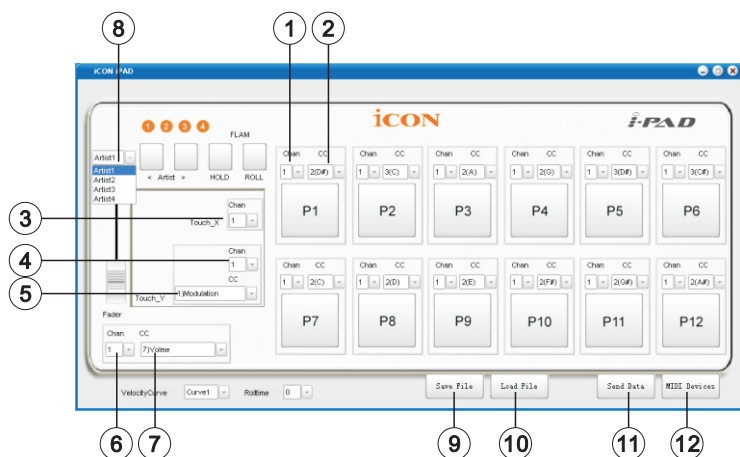
- ① 12個のトリガーパッドにMIDIチャンネルをアサインする
12個の各トリガーパッド用のドロップダウン・メニューで、各パッドについて1～16からノブにアサインするMIDIチャンネルを選択します。
- ② 12個のトリガーパッドにMIDIコントロールチェンジ番号をアサインする
12個の各トリガーパッド用のドロップダウン・メニューで-1(C)～9(G#)までの間で各トリガーパッドにアサインするコントロールチェンジ番号を選択します。
- ③ XタッチパッドにMIDIチャンネルをアサインする
ドロップダウン・メニューで0～127からX-タッチパッド（タッチパッドのX軸）にアサインするMIDIチャンネルを選択します。

iMap™ iPadソフトウェア・パネル



- ④ Y-タッチパッドにMIDIチャンネルをアサインする
ドロップダウン・メニューで0~127からY-タッチパッド（タッチパッドのY軸）にアサインするMIDIチャンネルを選択します。
- ⑤ Y-タッチパッドにコントロールチェンジ番号をアサインする
ドロップダウン・メニューで0~127からY-タッチパッドにアサインするコントロールチェンジ番号を選択します。
- ⑥ フェーダーにMIDIチャンネルをアサインする
1~16からフェーダーにアサインするMIDIチャンネルを選択します。
- ⑦ フェーダーにコントロールチェンジ番号をアサインする
ドロップダウン・メニューで0~127からコントロールチェンジ番号を選択します。既定値はCC#07のボリュームです。
- ⑧ 4つの各Artistを選択して各Artistに好みの設定を選択する
4つのArtist（シーン）を設定して異なるアプリケーションで用いることができます。各Artist（シーン）では、個別のコントローラー設定が可能です。
- ⑨ ファイルの保存」ボタン
このボタンをクリックして、現在のiPadの設定を保存します。保存ファイルの拡張子は「.icon」です。
- ⑩ ファイルを開く」ボタン
このボタンをクリックして、保存されたiPadの「.icon」設定ファイルを開きます。

iMap™ iPadソフトウェア・パネル



⑪ 「データの送信」ボタン

このボタンをクリックしてiMap™ ソフトウェアの設定をUSB接続経由でiPadに送信します。

(ご注意：iPadがご利用のコンピューターに接続されていないとなりません。接続されていない場合は送信出来ません。)

⑫ 「MIDIデバイス」ボタン

このボタンをクリックすると、図1のデバイス・セクター画面が表示されます。MIDI Outデバイスで「ICON iPad」を選択してください。



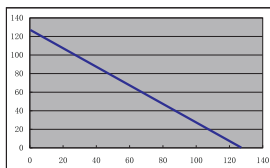
図 1

Velocity Curves

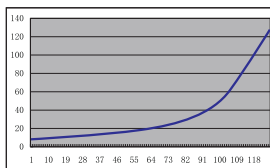
ヴェロシティ・カーブはキーボードを弾いたときの音の反応を早く、またはゆっくり強くまた弱く変更します。

それぞれの奏者によって弾き方が違うので、iPadは4種類のヴェロシティ・カーブが用意されています。

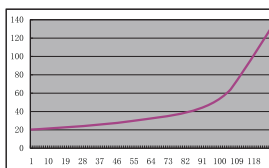
早く強音が出せるもの、出だしから強音が出せるもの、スムーズに音がだせるものなどです。



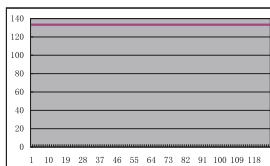
Velocity Curves 1



Velocity Curves 2



Velocity Curves 3



Velocity Curves 4

(規定値-127)

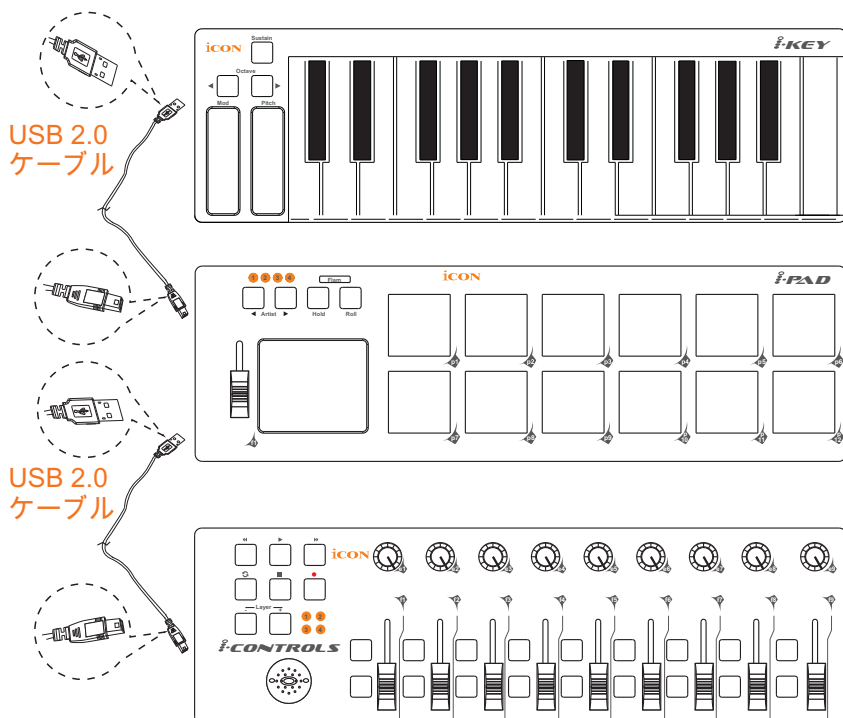
工場出荷時の設定を復元する

「Artist ◀」ボタン、「Artist ▶」ボタン、「Hold」ボタンの3つを同時に押すと、iPadの工場出荷時設定が復元されます。

別のiPadやi-シリーズ・コントローラーの接続

最高で3台のiPadその他のi-シリーズ・コントローラーをシリアル接続することができます。

- ① 1台目のiPadをUSBポートでコンピューター (Mac/PC) に接続する
ご利用のコンピューターのUSBポートに、USBケーブルの平型端子を接続し、そのケーブルの小型端子 (Bタイプ) をiPadに接続します。
- ② 2台目のiPad (またはiPad/iControls)を接続する
1台目のiPad の2番目のUSBポートにUSBケーブルの平型端子を接続し、そのケーブルのBタイプの端子を2台目のiPadのUSBポートに接続します。
同様に、3台目のiPad (またはiKey/iControls)を接続することができます。



製品仕様

接続端子：コンピューター出力：	USBコネクター（ミニB）
i-シリーズ・コントローラー出力：	USBコネクター（標準）
電源供給：	USBバスパワー電源
消費電力：	最大100mA
重量：	0.60kg
寸法：	325(L) X 99(W) X 20(H) mm

修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。
2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。
3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。
4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。

アメリカ事務所

ICON Digital Corp.

2222 Pleasant View Road Suite #1

Middleton, WI 53562 USA

アジア事務所

ICON (Asia) Corp.

Unit 807-810, 8/F., Sunley Centre,

No. 9 Wing Yin Street, Kwai Chung, NT.,

Hong Kong.

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト（www.icon-global.com）をご覧ください。



iCON[®]

www.icon-global.com

info@icon-global.com

